

# Microsoft Officeを使用した 画像・図版の入稿について

ビジネスアプリケーションのスタンダードであるMicrosoft Office。  
Officeアプリに貼り込まれた画像やPowerPointドキュメントを  
DTP原稿として使用する方法、およびその注意点について解説します。

## ■PowerPointデータを図版として使用する

Microsoft Officeは、写真や図表を配置するなど簡単なレイアウトもできるため、DTP用の原稿作成ツールとしても一般的に使われています。

近年、特に図版の原稿がPowerPointで入稿されるケースが多くなり、その中には、非常に見栄え良く作成されたデータも少なくありません。それらはPDFに書き出すことによってDTPデータとしてそのまま使用することが可能です。Illustratorで作り直すことに比べ、制作費用を大きく削減できます。

ただし、お客様の制作環境と当社の作業環境の違いにより、PDF化した際、下図のように書体や色調などが変化することがあります。当社ではPDFとPowerPointデータとを照合し、必要な調整を行っています。



図 PowerPointから書き出されたPDF例

## ■Officeアプリに貼られた画像を抽出する

OfficeアプリできれいにレイアウトされたデータをDTP原稿として入稿いただく場合、

- ・データをそのまま使用するか
- ・新たに組み直すのか

いずれかの指示が必要です。前者であればOfficeアプリからPDFを書き出し画像扱いとしてInDesignに貼り込みます。後者であれば、画像やテキストを素材として抽出し、InDesignドキュメントとして新たに組み直します。

Officeアプリに貼り込まれている画像を、単純にPhotoshopへコピー&ペーストすることは可能です。しかし、Officeアプリに貼り込んだ際に、画像が変形または拡大・縮小されると、自動的にリサイズしてしまうため、コピー&ペーストで取り出した場合は、オリジナルデータよりも小さな画像であったり、変形された画像が抽出されてしまいます。

そのため、Officeアプリに画像が貼り込まれていても、できるだけその画像のオリジナルデータを一緒に入稿していただけるのが望ましいです。しかし、実際にはオリジナルデータを入手できないというケースも多くあります。そういった場合、当社では以下の2つ方法を使って、Officeアプリのドキュメントからオリジナルと同じ状態の画像データを抽出します。

①「Webページとして保存」で書き出す

②拡張子を「.zip」にしてXMLに書き出す

①の方法は、WordデータをWebページ（HTML形式）に書き出す機能を利用します。これにより、HTMLファイルにリンクする形となるため、画像データがそれぞれ単体で抽出されます。

②の方法は、WordのほかExcelやPowerPointなど、Officeのバージョン12（Office2007）以降のデータで使える手法です。それ以前のOfficeは独自のバイナリ形式で記述されていたのですが、バージョン12以降は、XMLで記述された文書と画像をパッケージしzip圧縮したものに変更されました。それらのデータには拡張子末尾に「x」が付けられ「.docx」「.xlsx」「.pptx」と表記されます。この拡張子を「.zip」に変更し解凍

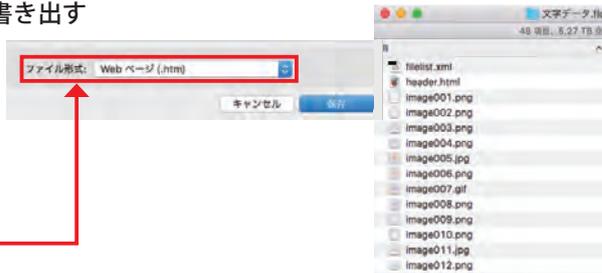
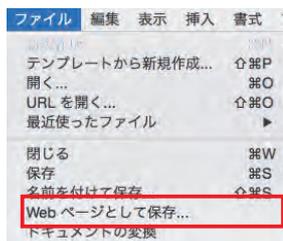
することで、オリジナルデータを抽出することが可能です。具体的な手順について下の囲み内で解説します。

なお、以上の方法では変形も反転もされていないオリジナルの状態の画像が取り出されますので、Officeアプリで画像が加工されていた場合、Officeアプリで

の見た目とDTPデータの仕上がりが異なってしまいます。当社でオリジナル画像を指示なく変形・反転することはありませんので、Officeアプリで行われたこれらの処理をDTPデータに反映させたい場合は、入稿時にご指示願います。

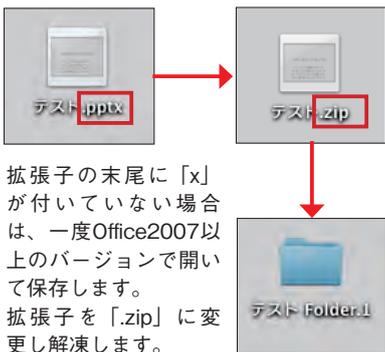
## Officeアプリからの画像抽出方法

### ①「Webページで保存」で書き出す

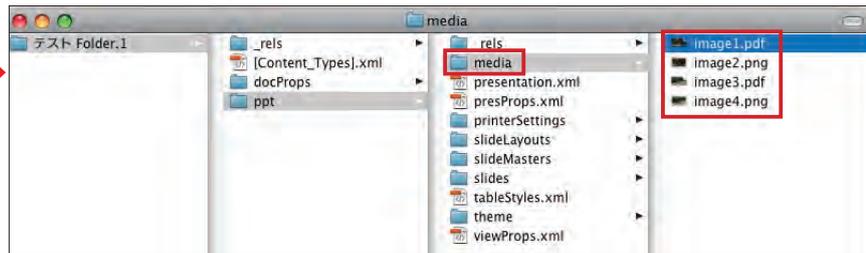


Wordデータを開き、「ファイル」メニューから「Webページとして保存...」を選択。ファイル形式を「Webページ(.htm)」として保存します。すると「image000.png」というファイル名で画像が一括して抽出されます。

### ②拡張子を「.zip」にしてXMLに書き出す

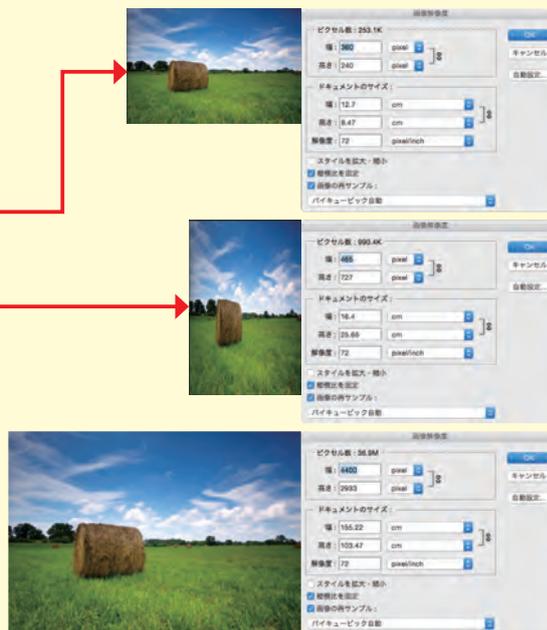
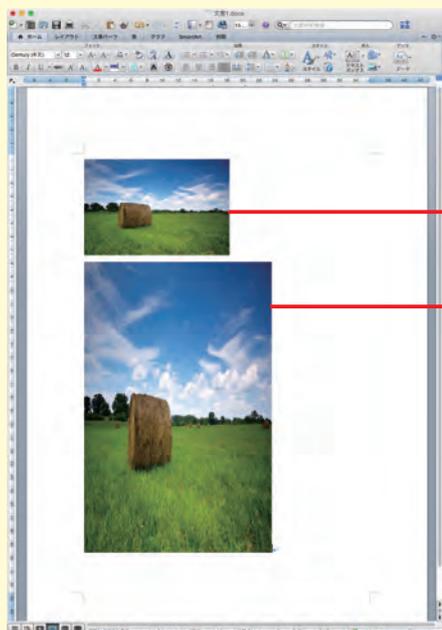


拡張子の末尾に「x」が付いていない場合は、一度Office2007以上のバージョンで開いて保存します。拡張子を「.zip」に変更し解凍します。



解凍されたデータのフォルダ内は上図のようになります。画像については「media」フォルダ内に「image000.png」といったファイル名で抽出されます。

### Officeアプリで変形や縮小されている画像を抽出すると...



縮小された画像はPhotoshopにコピー&ペーストすると小さくリサイズされた状態になります。

変形されている画像は変形された状態を保ってPhotoshopにコピー&ペーストされます。

上記方法で抽出した画像。幅は4400ピクセルと元画像とサイズの変化はなく、変形もしていません。